

第3号様式（第6条第1項関係）

市長	副市長	部長	課長	主幹・副主幹	主査・主査補	班員
付議・報告 部課	教育長	部長	課長	主幹・副主幹	主査・主査補	班員

令和7年11月19日

会議結果報告書（行政経営戦略会議）

1 日時及び場所

令和7年11月19日（水）午前9時00分～ 本庁舎4階大委員会室

2 出席者

文化センター 高花センター長、佐山主査

3 件名

白井市文化センター大規模改修基本計画策定の方向性について

4 会議結果

- ☐ 案のとおり決定する。
☐ 一部修正の上、決定する。
☐ 継続して検討する。
☐ 案を否決する。
☒ 報告を了承する。

5 会議内容

・改修内容や各館機能、運営方法、発注方法等について、費用を意識しながら検討を進めること。

備考 会議内容を簡潔に記載すること。

報告書(行政経営戦略会議)

部課名 文化センター

件 名	白井市文化センター大規模改修基本計画策定の方向性について																																						
内 容	<p>【報告内容】</p> <p>白井市文化センター大規模改修基本計画(以下、「計画」という)策定にあたっては、今後、附属機関である文化センター4館の運営協議会(文化会館、図書館、郷土資料館、プラネタリウム館)との意見交換やパブリックコメントを実施していく予定であるが、事前に計画策定の方向性を決定することで、事業推進の円滑化を図りたいと考えている。</p> <p>計画策定の方向性については、運営協議会での意見交換を経て決定していく予定であるが、事業規模が大きいことから、運営協議会に資料を配布する前に行政経営戦略会議で情報共有・意見聴取を行うことを目的に報告するものである。</p> <p>【経緯】</p> <p>白井市文化センターは平成6年の開館から30年以上経過している。</p> <p>経年による老朽化の進行や法改正に伴う現行法令との既存不適格への対応や、現在の社会情勢や市民ニーズに合致した施設としていくため大規模改修工事を予定しており、現在、計画の策定を進めている。</p> <p>計画策定は令和5年5月2日に白井市教育委員会が策定した白井市文化センターのあり方に関する方針(以下、「方針」という)に基づき進めている。</p> <p>方針に記載されている規模・機能の縮小等や空きスペース等の有効活用の参考とするため、令和7年8月26日から令和7年9月15日まで市民アンケートを実施した。</p>																																						
部内会議や関係課等との調整結果(主な意見・懸案事項)	<ul style="list-style-type: none"> 各館の運営協議会と意見交換前であることから、案を示すのではなく、検討項目として資料を作成すること。 各館の運営協議会では、その分野のみを検討していくのかを協議し、その方向で進めていく。 全館共通機能については、すべての運営協議会で協議すること。 																																						
今後のスケジュール	<p>R7.11.27～R7.12.16 文化センター各館運営協議会で方向性意見交換</p> <p>R8.1 教育委員会議へ方向性付議</p> <p>行政経営戦略会議へ方向性付議</p> <p>R8.2 文化センター各館運営協議会で計画(案)意見交換</p> <p>R8.4頃 パブリックコメント</p> <p>R8.6 教育委員会議へ計画付議</p> <p>行政経営戦略会議へ計画付議</p> <p>計画確定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>有無</th><th>方法(時期)</th><th>項目</th><th>有無</th><th>方法(時期)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>条例規則</td><td>無</td><td></td><td>報道発表</td><td>無</td><td></td></tr> <tr> <td>議会説明</td><td>有</td><td>行政運営報告(R8.1、R8.4、R8.6)</td><td>広報・HP等</td><td>有</td><td>HP,SNS(R8.1、R8.4、R8.6)</td></tr> <tr> <td>市民参加</td><td>有</td><td colspan="4">パブリックコメント(R8.4頃)</td></tr> <tr> <td>報告書公表</td><td colspan="5"> <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 部分非 <input type="checkbox"/> 時限非 (まで) </td></tr> </tbody> </table>						項目	有無	方法(時期)	項目	有無	方法(時期)	条例規則	無		報道発表	無		議会説明	有	行政運営報告(R8.1、R8.4、R8.6)	広報・HP等	有	HP,SNS(R8.1、R8.4、R8.6)	市民参加	有	パブリックコメント(R8.4頃)				報告書公表	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 部分非 <input type="checkbox"/> 時限非 (まで)							
項目	有無	方法(時期)	項目	有無	方法(時期)																																		
条例規則	無		報道発表	無																																			
議会説明	有	行政運営報告(R8.1、R8.4、R8.6)	広報・HP等	有	HP,SNS(R8.1、R8.4、R8.6)																																		
市民参加	有	パブリックコメント(R8.4頃)																																					
報告書公表	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 部分非 <input type="checkbox"/> 時限非 (まで)																																						
参考情報	<table border="1"> <tr> <td>案件提出事由</td><td colspan="5">カ 各部が庁内全体で情報共有したい事項</td></tr> <tr> <td>関係法令等</td><td colspan="5"></td></tr> <tr> <td>関係課</td><td colspan="5">公共施設マネジメント課</td></tr> <tr> <td>事業費</td><td colspan="5">千円 (うち特定財源 千円)</td></tr> <tr> <td>カテゴリー</td><td>年代</td><td>全ての年代</td><td>場所</td><td>市内全域</td><td>目的</td><td>学習・教育</td><td>手段</td><td>大規模修繕・工事</td></tr> </table>						案件提出事由	カ 各部が庁内全体で情報共有したい事項					関係法令等						関係課	公共施設マネジメント課					事業費	千円 (うち特定財源 千円)					カテゴリー	年代	全ての年代	場所	市内全域	目的	学習・教育	手段	大規模修繕・工事
案件提出事由	カ 各部が庁内全体で情報共有したい事項																																						
関係法令等																																							
関係課	公共施設マネジメント課																																						
事業費	千円 (うち特定財源 千円)																																						
カテゴリー	年代	全ての年代	場所	市内全域	目的	学習・教育	手段	大規模修繕・工事																															

白井市文化センター大規模改修に関する市民アンケート結果概要

1. 調査概要

本調査は、白井市文化センター大規模改修基本計画策定にあたり、市民の意見・ニーズを把握し計画策定の参考とするため実施しました。

調査対象者	調査期間	調査方法	回答数
市民	令和7年8月26日から 令和7年9月15日まで	インターネットアンケート及 び紙媒体での配布・受付	829件 内、インターネット727件 紙媒体102件

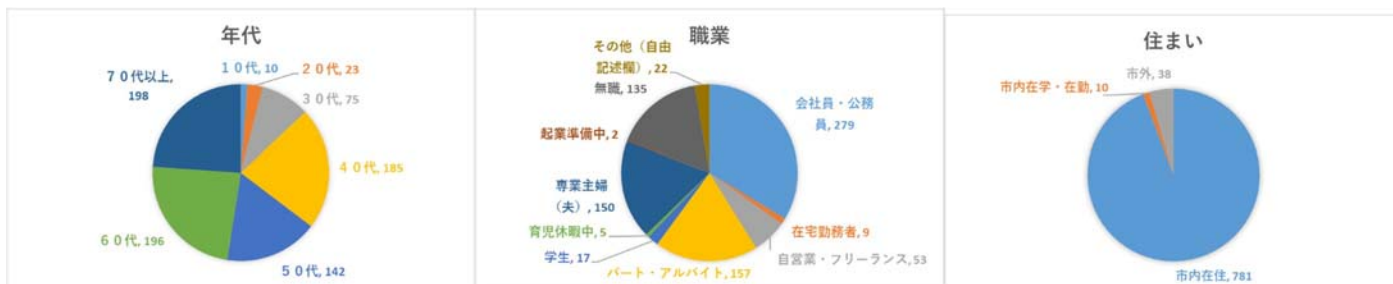
2. 結果概要

(1) 回答者について

年代は60台以上が47.5%となっている。

職業は「会社員・公務員」、「パート・アルバイト」が52.6%となり、次いで「専業主婦（夫）」、「無職」が34.4%となっている。

住まいは94.2%が市内となっている。

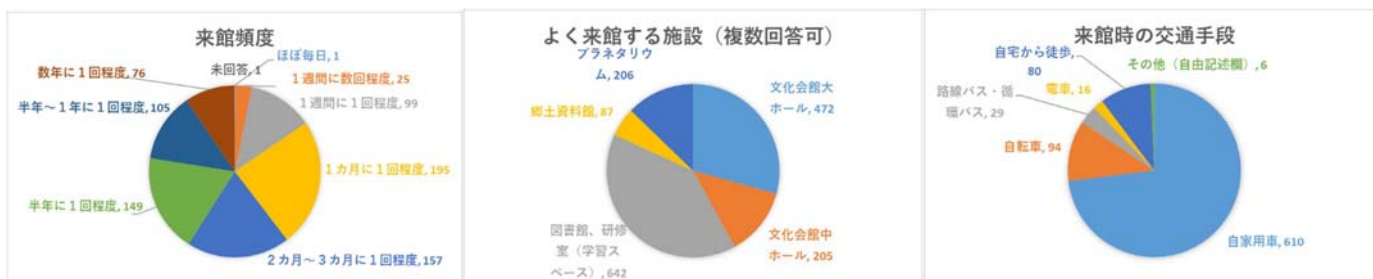


(2) 文化センター（全体）の利用状況について

来館頻度は「1カ月に1回程度が」最も多い24.1%であり、次いで「2カ月～3カ月に1回程度」19.4%、「半年に1回程度」18.4%となっている。

よく利用する施設は、「図書館、研修室（学習スペース）」が最も多い39.8%、次いで「文化会館大ホール」29.3%となっている。

来館時の交通手段は、「自家用車」が最も多い73.1%であり、その他の交通手段としては、「タクシー」が多く回答されている。



(3) 文化会館（大・中ホール、練習室）について

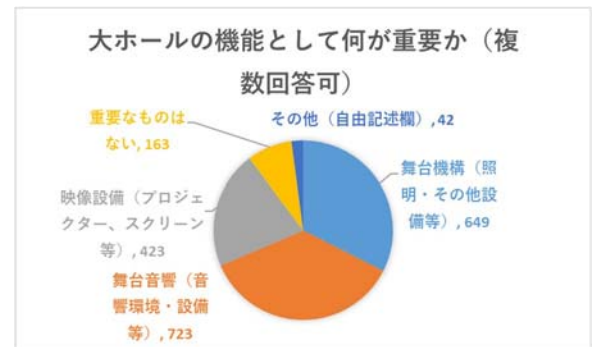
文化会館（大・中ホール、練習室）の利用経験は「有る」が83.1%となっている。

利用目的は「催しの鑑賞・体験」が44.8%、「発表・公演・展示」が47.0%となっている。



「大ホールの機能として何が重要だと思いますか」の問いに対しては、「舞台音響（舞台環境・設備等）」が最も多い36.2%、次いで「舞台機構（照明・その他設備等）」32.5%、「映像設備（プロジェクター、スクリーン等）」21.2%となっている。

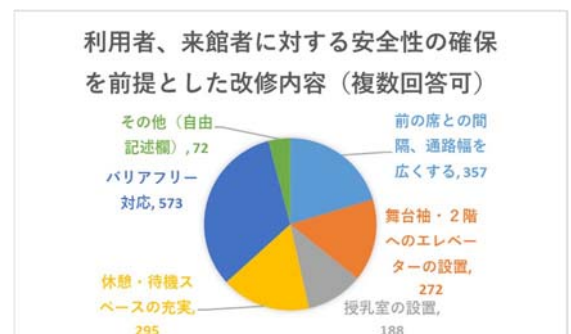
なお、その他では、客席からの視認性や快適性、安全性、バリアフリーに関する意見があったほか、縮小反対又は市民利用や音楽鑑賞に必要な最低限の設備など様々な意見があった。



「大ホールの機能の縮小について、重視すべき点や、縮小を許容できるものとできないものがあればお書きください（自由記入）」の問いに対しては、特に「音響機能の縮小反対」や「現音響性能が高く活かすべき」などの意見が多くみられた。また、縮小そのものに反対も多くみられた。

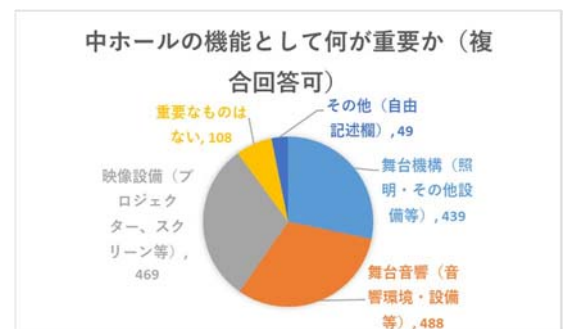
「「利用者、来館者に対する安全性の確保を前提とした改修内容とする」を達成するために必要な改修は何だと思いますか。」の問いに対しては、「バリアフリー対応」が最も多い32.6%となっている。

その他では、トイレの拡充や災害対策の意見が多くみられた。



「中ホールの機能として何が重要だと思いますか」の問いに対しては、「舞台音響（舞台環境・設備等）」が最も多い31.4%、次いで「映像設備（プロジェクター、スクリーン等）」30.2%、「舞台機構（照明・その他設備等）」28.3%となっている。

その他では、多目的化や多機能化、座席の改善（可動式）などの意見がみられた。

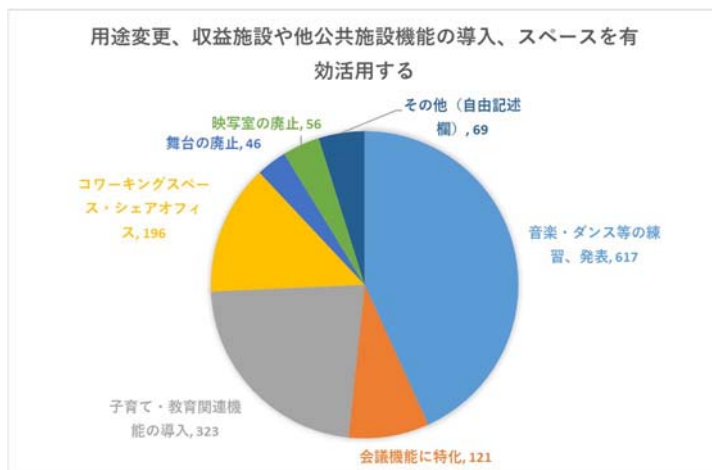


「中ホールの機能の縮小について、重視すべき点や、縮小を許容できるものとできないものがあればお書きください（自由記入）」の問いに対しては、音響に関する意見が多く、「小規模な団体の発表や講演会等の場として維持」や「縮小反対」などの意見が多くみられる。また、コンサート機能は大ホールに集約し講演会や会議会場等として割り切った使い方への変更などの意見もみられた。

「用途変更、収益施設や他公共施設機能の導入、スペースを有効活用する」について、あなたの考えに近いも

のは何ですか」の問いに対しては、「音楽・ダンス等の練習、発表」が最も多く43.2%となっている。

その他では、現状維持のほか映像設備の充実やスタジオ機能の導入、オープンスペースの設置などの多機能化、多目的化などの意見がみられた。また、コンサートや市民講座、子ども向け体験会の開催など運用面に関する意見がみられた。そのほか図書館関連施設（グループ学習室や静読書室）、不登校児童の通いの場などの学習関連施設の設置、子育て支援・相談施設や大型遊具の設置などの意見がみられた。また、会議機能やコワーキングスペースとしての利用については立地や少子化などから懐疑的な意見もみられた。



（４）図書館、研修室（学習スペース）について

図書館の利用経験は「有る」が86.1%となっている。

利用目的は、「本を借りる」が最も多く35.5%となり、次いで「調べもの」24.0%となっている。



蔵書数の縮小は、「現状維持を希望する」が最も多く58.0%となっている。また、その他でも「縮小反対」や「拡大」の意見が多くみられた。一方で、その他には電子書籍の導入などとの組み合わせにより許容するという意見もみられた。

面積の縮小は、「現状維持を希望する」が最も多く64.1%となっている。また、その他でも「縮小反対」や「拡大」の意見が多くみられた。また、「車いすでも利用できる通路幅を確保してほしい」や「子供のスペースを残してほしい」との意見があった。

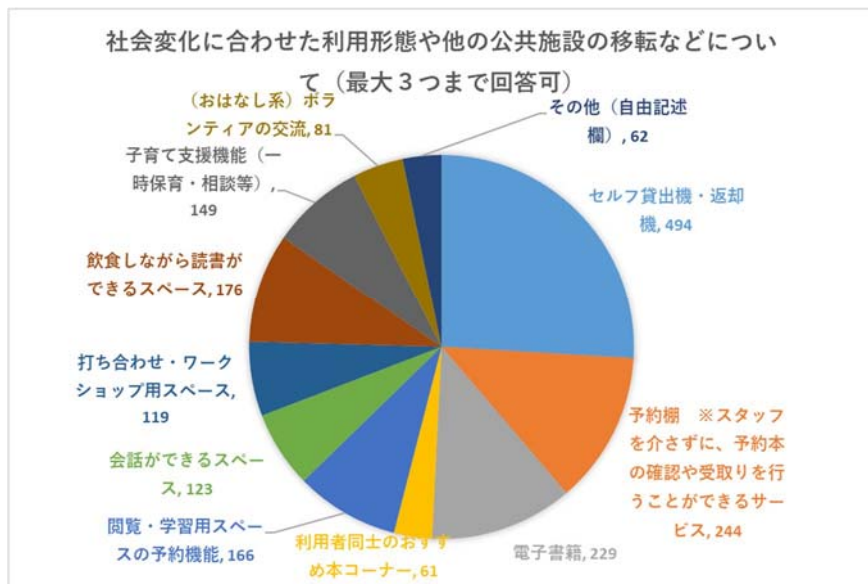


「規模（蔵書数・面積）の縮小について、ご意見があればお書きください。また、「条件試合で検討できる」を選んだ場合はその内容をお書きください（自由記入）」の問いに対しては、「縮小反対」や「拡大」を望む意見がある一方で、「市内他施設との連携（市全体で蔵書数を減らさない）」や「ICT活用（電子書籍やインターネットを利用した他館（他市町等含む）からの資料取寄せなどの連携）」、「縮小により生じたスペースの利活用内容による」等により縮小を許容するという意見がみられた。また、「市で唯一誇れる施設」、「子ども向けに拡充」、「市内に本屋がない」、「カフェの併設希望」などの意見がみられた。

「社会変化に合わせた利用形態や他の公共施設の移転など、新たな機能を導入する」について、どのような機能があれば図書館が利用しやすくなると思いますか。」の問いに対しては、「セルフ貸出機・返却機」が最も多く25.95%となり、次いで「予約棚」12.82%、「電子書籍」12.0%となっている。なお、予約棚の設置については、セルフ貸出機とのセットが想定される。

補足として、現状でもセルフ貸出機は設置されているが、自分で1冊ずつバーコードをスキャンする必要がある手間が大きい。セルフ貸出機・返却機の設置にあたっては、併せてICタグによる蔵書管理の導入を検討する必要がある。

その他では、前段（「規模（蔵書数・面積）の縮小について、ご意見があればお書きください。また、「条件試合で検討できる」を選んだ場合はその内容をお書きください（自由記入）」と同様の内容のほか、「書店との連携（販売コーナーの設置）」や「不明図書発生の防止策の検討」などの意見がみられた。



（５）郷土資料館について

郷土資料館の利用経験は「有る」が57.4%となっている。

利用目的は、「常設展を見るため（個人で）」が最も多く59.1%となっている。



展示内容は、「普通」が最も多く61.3%となっている。

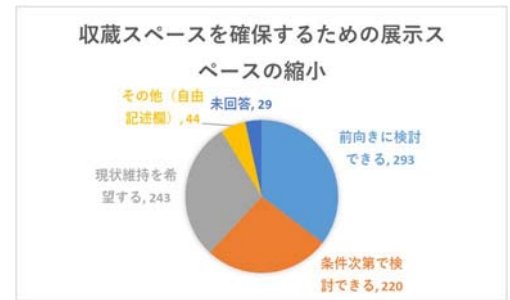
評価理由では、「利用した事がない」が多く、利用した事がない人は「普通」を選択することが多かった。白井の歴史や郷土資料の補完等の観点から好意的な意見がある一方で、「展示が少ない・変わらない」や「一度見れば十分」、「縮小可」などの意見が多くみられた。

また、「デジタルアーカイブ化」や「体験コーナーの設置」、「他市、他県の資料をみられると良い」などの意見がみられた。



収蔵スペースを確保するための展示スペースの縮小については、「前向きに検討できる」が最も多い35.3%となっている。

その他では、「利用した事がないので判断できない」という意見が多くみられた。なお、少数ではあるが、「図書館との一体化」や「別施設の検討」、「拡大希望」などの意見がみられた。



「展示室の規模縮小について、ご意見があればお書きください。また、「条件次第で検討できる」を選んだ場合は、その内容をお書きください。」の問いに対しては、「デジタル展示」などの ICT 活用や「別施設への移動」、「不要」などを含めた縮小を許容する意見が見られる一方で、「縮小反対」や「縮小せず運用面の改善（展示内容）」などの意見もみられた。

（6）プラネタリウム館について

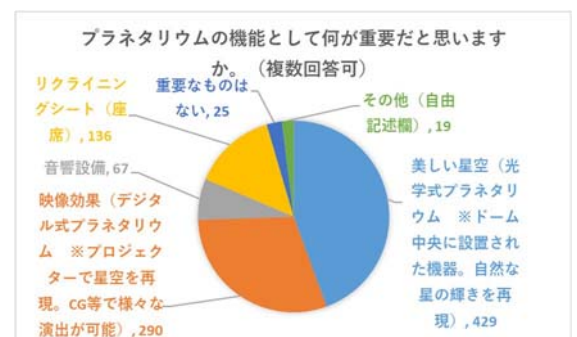
プラネタリウム館の利用経験は「有る」が78.3%となっている。

利用目的は、「星空、星座、宇宙を知るため（個人）」が最も多く、43.4%となっている。



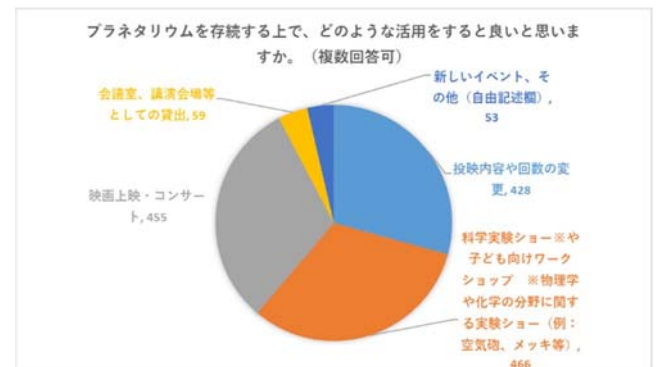
「プラネタリウムの機能として何が重要だと思いますか。」の問いに対しては、「美しい星空」が最も多く44.4%となり、次いで「映像効果」30.0%、「リクライニングシート」14.0%となっている。

その他では、「プログラム」、「解説」をあげる意見もみられた。



「プラネタリウムを存続する上で、どのような活用をすると良いと思いますか。」の問いに対しては、「投映内容や回数の変更」29.3%、「科学実験ショーや子ども向けワークショップ」31.9%、「映画上映・コンサート」31.1%とほぼ同数になっている。

その他では、「現行で満足」のほか、「最新天文情報の提供」や「専門家による講演」などの意見がみられた。



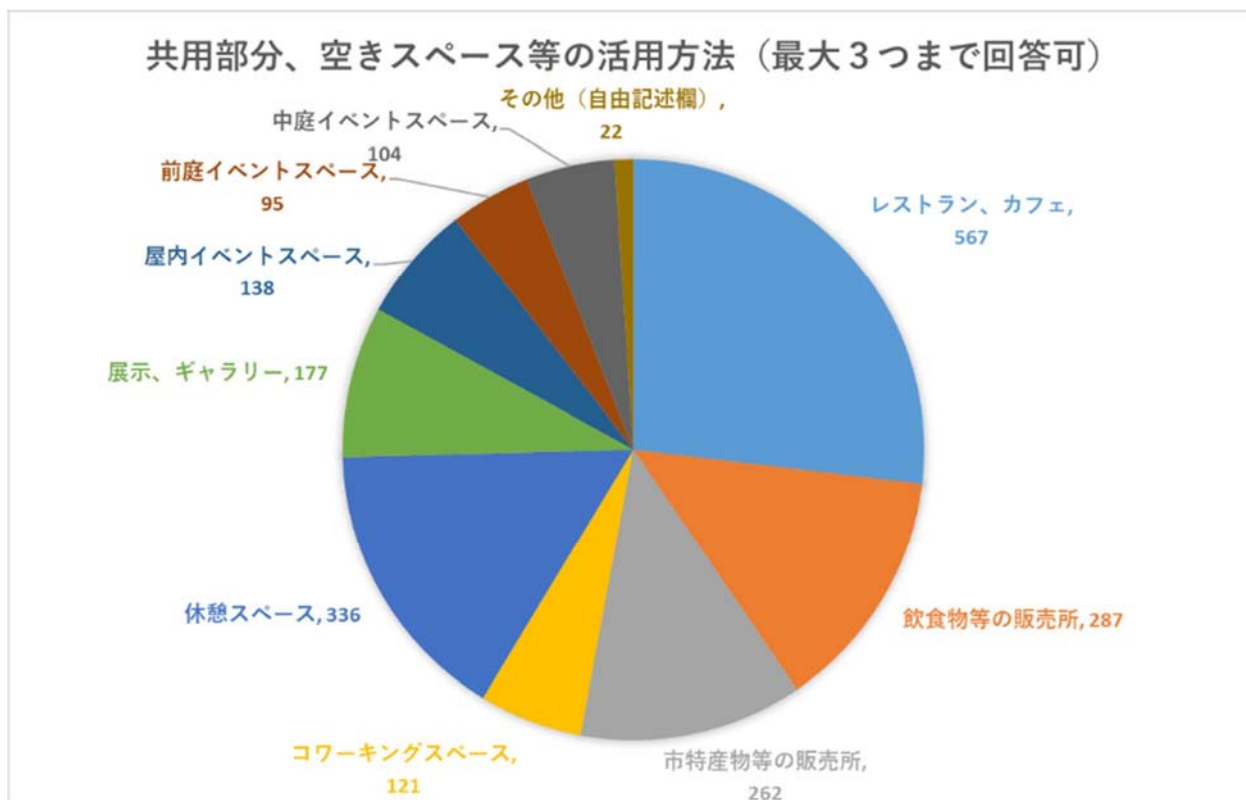
「プラネタリウムの一部機能の縮小や廃止について、ご意見があればお書きください。」の問いに対しては、「縮小、廃止の反対」が多くみられた。なお、反対理由としては、「近隣自治体がない」や「市の誇り、アピールポイント」という意見がみられ、「機能強化や運営改善により収益性向上」などの意見がみられた。一方、少数で

はあるが、「古臭い」や「他館の充実」、「財源」などの理由から「不要・廃止」という意見もみられた。

（７）共用部分について

「共用部分は、エントランスホールはミニコンサートやワークショップのイベント会場としての活用、現在空きスペースとなっている喫茶スペースをコワーキングスペースや飲食スペース等への活用、外部空間（前庭・中庭）との一体的な利用を検討する。」に基づき、エントランスホールや喫茶スペースの利用についてお伺いします。文化センターに望ましい機能について、お聞かせください。」の問いに対しては、「レストラン・カフェ」が最も多く26.88%、次いで「休憩スペース」15.9%、「飲食物等の販売所」13.6%となっている。

その他でも、「コンセプトカフェ」や「市民団体主催のカフェ」のほか、「スタバの常設」、「前庭に商業施設」などの意見があり、飲食や休憩等に係る意見が多くみられた。



「あなたが白井市文化センターを利用するにあたり必要と感じていること（施設・設備、サービス等）について、ご意見があればお書きください。」の問いに対しては、「カフェ等飲食スペース」や「休憩スペース」の設置の意見が多くみられた。

また、「集客力のある企画」や「イベント等の増加」、「広報・PR方法の改善」、「誰もが訪れたいくなる施設」、「多世代交流の促進」などの運営面に係る意見がみられた。

その他、「ナッシー号の改善」や「日曜日やイベント時のバス運行」など交通アクセスに係る意見がみられたほか、「音楽スタジオ」や「前面鏡張りのダンススペース」の設置のような新たな機能を望む意見、「近隣類似施設との差別化」などの意見がみられた。

「あなたは新しい白井市文化センターをどのように利用したいですか。ご意見等があればお書きください。」の問いに対しては、前問同様、飲食スペース、交通アクセス、運営に係る意見が多くみられた。

文化センターは、家庭に次ぐ居場所や発表会の開催、子育て支援や多世代交流などの拠点として整備することを望む意見が多くみられた。

白井市文化センターの業務内容との対応表							白井市文化センター基本計画方針策定 案		
項目	業務仕様書記載の中項目						項目	内容	
1.基礎情報	7-1-（1）-ア）① 市の上位計画・国の法令等・県の計画等の整理						1.基礎情報	(1) 事業の目的等	事業実施の目的、これまでの検討経緯等
	7-1-（1）-ア）② 現施設の整理（施設概要）	7-1-（1）-ア）③ 近隣施設調査	7-1-（1）-ア）④ 類似施設調査	7-1-（1）-ア）⑤ 改修・修繕履歴	7-2-（1）-ア） 劣化度調査			(2) 上位・関連計画	上位・関連計画等
								(3) 敷地・対象施設の状況	敷地条件、対象施設に関するデータ等
2.本事業で実現したい事項 （公民連携モデルプラン）							2.本事業の目的・基本方針	(1) ビジョン・ターゲット	事業者サウンディング結果を踏まえた事業のビジョン・ターゲットの設定
	7-3-（4） 4 館及び共用部分の運営方法の検証							(2) 本事業の基本方針	本件にフィットする基本方針、本市の考え方等 公民連携に期待する事項
	7-3-（4） 4 館及び共用部分の運営方法の検証							(3) 本事業の進め方	事業の進め方の概要 （詳細は事業手法・スケジュールにおいて説明）
3.提供すべきコンテンツ							3.本施設内のアクティビティ	(1) 本エリア・事業の特徴	事業者サウンディングの結果から特徴を抽出して整理
								(2) アクティビティの分類	実施するアクティビティを分類し、それぞれの目指す姿を整理
								(3) 市として実施するアクティビティ	市として実施するアクティビティを整理
								(4) 民間に実施を期待する アクティビティ	民間に実施を期待するアクティビティ
4.事業手法・事業の進め方	7-3-（4） 4 館及び共用部分の運営方法の検証						4.事業手法・事業の進め方	(1) 望ましい事業手法	事業者サウンディング結果を踏まえた具体的な内容等を整理
	7-3-（4） 4 館及び共用部分の運営方法の検証							(2) 事業の進め方	各段階で何を決め、事業を進めていくかを整理
							5.管理・運営の考え方	(1) 基本条件	事業者サウンディング結果を踏まえた 整備対象施設の管理・運営に関する基本条件を整理
5.管理・運営の考え方	7-3-（4） 4 館及び共用部分の運営方法の検証							(2) 管理・運営体制	想定する管理・運営体制（市と民間事業者の役割分担の 考え方、施設毎の体制）を整理
	7-3-（4） 4 館及び共用部分の運営方法の検証							(3) マネージメント手法	長期的な事業のマネージメントを行う仕組みを整理
	7-3-（4） 4 館及び共用部分の運営方法の検証								
	7-1-（1）-エ） デジタル化の推進								
6.施設整備の前提条件	7-1-（2）-ア）～オ） 文化会館大ホール	7-1-（3）-ア）～オ） 文化会館中ホール	7-1-（4）-ア）～オ） 図書館	7-1-（5）-ア）～オ） 郷土資料館	7-1-（6）-ア）～オ） プラネタリウム館	7-1-（7）-ア）～オ） 共用部分	6.施設整備の設計条件	(1) 施設改修方針	・なにを改修するか 改修範囲の整理 ・どう改修するか 施設改修の方針(機能回復・法適合、機能向上)
	7-1-（7）-ア）～オ） 共用部分 外構							(2) 本施設の機能・規模	①文化会館大ホール ②文化会館中ホール ③図書館 ④郷土資料館 ⑤プラネタリウム ⑥共用部 ⑦外構
	7-2-（2）-ア） 安全性向上、ＢＣＰ性能 向上、バリアフリーの推 進等、現行法規への対応	7-2-（2）-イ） 建物及び設備機器の改修 内容・方法	7-2-（2）-ウ） 工事費用・ライフサイク ルコストの縮減、環境負 荷の低減					(3) 施設整備を支える要素技術	災害及び防災、環境対策等、その他必要事項を整理 ZEB化検討 各種比較表
								(4) 広域施設連携の考え方	駅前及び隣接開発区域との連携
	7-1-（1）-ウ） 他施設移転及びそれに伴 う影響額の試算	7-2-（1）-イ） 改修内容の優先順位付け	7-2-（2）-ウ） 工事費用・ライフサイク ルコストの縮減、環境負 荷の低減	7-2-（3） 財政負担の軽減	7-2-（4） イニシャルコスト・ラン ニングコスト	7-2-（5） 概算工事費・工事スケ ジュール・方法		(5) 概算工事費・施工工程	・概算工事費 ・施工工程
7.今後の進め方	7-2-（5） 概算工事費・工事スケ ジュール・方法	7-3-（6） 大規模改修工事完了まで のスケジュールの検討					7.今後の進め方		事業の課題 事業全体スケジュール 次フェーズ以降の検討項目 の整理
8.参考資料							8.参考資料		
	7-1-（1）-イ） 市民ニーズの把握（市民 アンケート（web等））	7-3-（1） 市民アンケート（web 等）の作成補助						(1) 市民アンケート結果	実施概要・結果
	7-3-（3） 文化センター内各館運営 協議会、庁内関係各課協 議、市議会等で説明する 大規模改修に係る資料作 成							(2) 庁内協議会等結果	実施概要・結果
	7-3-（3） 文化センター内各館運営 協議会、庁内関係各課協 議、市議会等で説明する 大規模改修に係る資料作 成							(3) パブリックコメント結果	実施概要・結果

文化センター各館機能における検討項目について

1. 検討の進め方

令和5年5月2日「白井市文化センターのあり方に関する方針」及び令和7年8月26日から令和7年9月15日まで実施した市民アンケート結果を踏まえ、以下のとおり検討を進める。

機能は4館の運営協議会（文化会館、図書館、郷土資料館、プラネタリウム館）のほか、サウンディング型市場調査等の意見を参考に検討を進める。

導入にあたっては、市の各種計画や財政状況、文化センター周辺の環境を十分に考慮して判断することとする。

なお、4館の運営協議会では、各々の館の機能と施設全体に係る機能の意見交換を実施する。

2. 各館の機能における検討項目について

（1）文化会館

○大ホール

- ・舞台機構・舞台音響は、利用状況を考慮し現状維持に努める。また、機器更新にあたっては省エネ化等の検討
- ・映像設備は、利用状況を考慮し機器の省エネ化等の検討
- ・バリアフリー化（トイレや動線の改善等を含む）の検討
- ・その他

○中ホール

- ・音楽・ダンス等の練習、発表機能に係る検討
- ・舞台機構・舞台音響・映像設備は、利用状況を考慮し省エネ化等の検討
- ・床仕上げ変更の検討
- ・可動間仕切りによる分割貸出の検討
- ・その他

○共通

- ・補聴システム導入の検討（参考：赤外線、磁気ループ）
- ・その他

（2）図書館

- ・ICチップ装備とブックディテクションシステム導入によるセルフ貸出機・返却機・予約棚の設置と貸出前資料の施設内（共用スペースや他館）への持出サービスの展開の検討
- ・レイアウト変更に伴う蔵書数見直しと配架・閲覧スペース再編の検討
- ・魅力的な棚作成と展示コーナー・書庫の電動書架整備の検討
- ・バリアフリーを考慮したレイアウトの検討
- ・電子書籍導入の検討
- ・児童コーナー拡充の検討
- ・学習スペース再編の検討
- ・会話可能な場所と静かに読書できる場所の確保の検討
- ・その他

（３）郷土資料館

- ・既存スペースにおいて、必要な収蔵面積の確保の検討
- ・上記に伴う、展示室と収蔵庫の面積変更の検討
- ・デジタルアーカイブ化とデジタル展示の検討
- ・電気・照明・消火設備改善の検討
- ・展示室及び収蔵庫の温湿度管理改善の検討
- ・防犯カメラ導入の検討
- ・その他

（４）プラネタリウム館

- ・投映機は、光学式プラネタリウムとデジタル式プラネタリウムを併用する。
ただし、更新時期を迎えた際は、デジタル式は更新し光学式は廃止を検討。
- ・音響設備は、現状維持に努め、省エネ化等の検討
- ・補聴システム導入の検討（参考：赤外線、磁気ループ）
- ・座席の更新。座席数は市内小中学校普通教室２クラス分が視聴できる数とする。
（７０席程度）
- ・プレミアムシートやペアシート、お座敷シート等設置の検討
- ・放映やイベント等がない際の一般貸出の検討
- ・その他

（５）施設全体（研修室（学習スペース）含む）

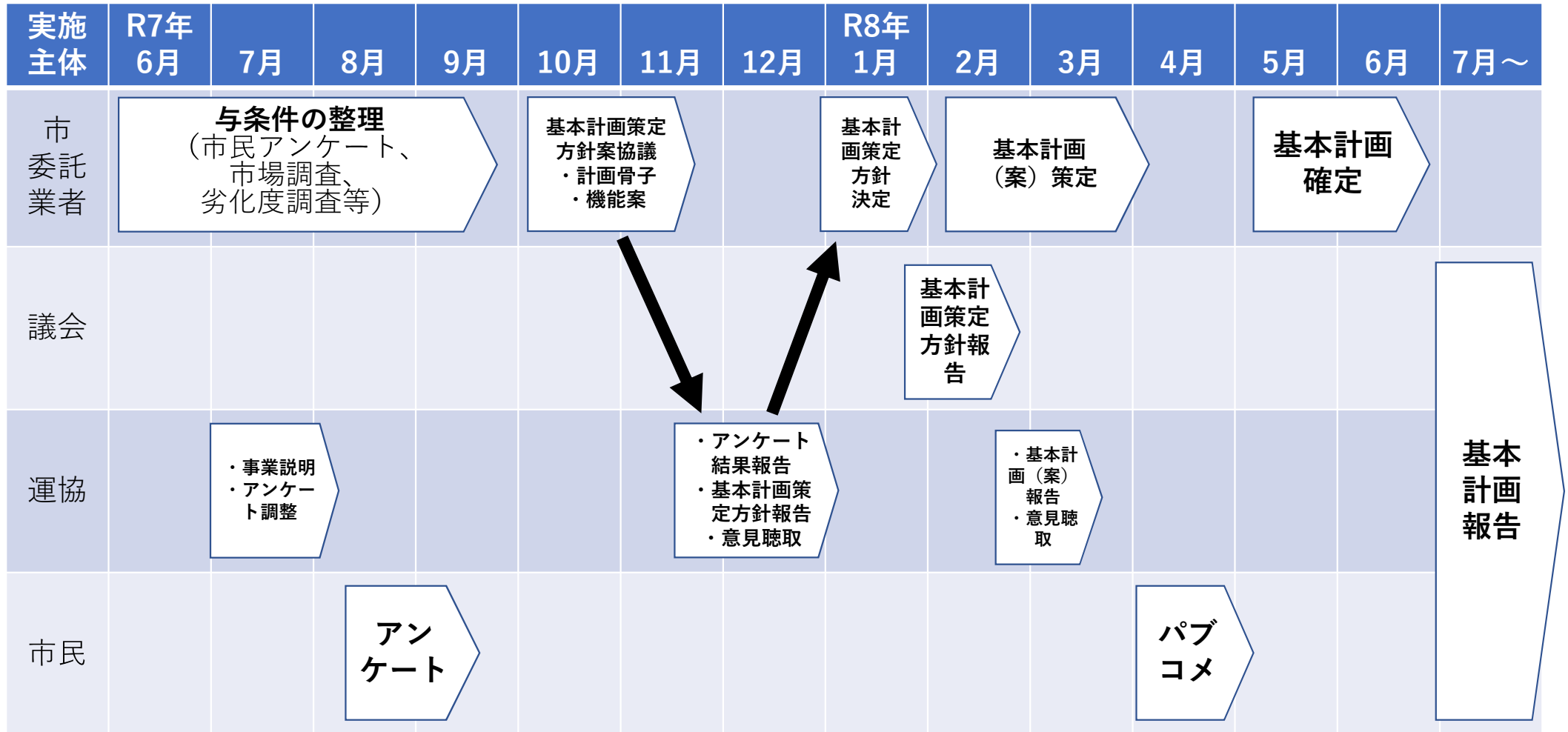
○全館共通機能

- ・全館 Wi-Fi 導入の検討
- ・デジタルサイネージ（電子公告、展示）設置の検討
- ・その他

○共用スペース、空きスペース等の有効活用

- ・１階図書館トイレ改善の検討（エントランス側から入れるように）
- ・レストラン・カフェ又は飲食物等販売所設置の検討
- ・休憩スペース設置の検討
- ・コワーキングスペース設置の検討
- ・他行政機能導入の検討
- ・外部空間（前庭・中庭、駐車場からのアプローチ等）の改善、有効利用の検討
- ・その他

白井市文化センター大規模改修基本計画 検討スケジュール



白井市文化センターのあり方に関する方針

令和5年5月2日

白井市教育委員会

白井市文化センターのあり方検討委員会からの提言を踏まえ、白井市文化センターのあり方に関する方針を下記のとおりとする。

記

文化センターは、施設全体及び全館（大ホール、中ホール、図書館、郷土資料館、プラネタリウム館、エントランス等共用スペース）存続とする。

また、改修にあたっては市の財政状況を十分に踏まえたうえで内容を検討すると共に、既存不適格部分の改修を適切に行う。

なお、一部機能の縮小や廃止はやむを得ないが、改修時に更新が必要な設備や機器などは、利用者が使いやすいものを導入する。

以下、個別の施設については、

- 1 文化会館大ホールは存続とする。ただし、規模は維持し、機能（舞台機構、舞台音響、映像設備）は縮小する。

また、利用者、来館者に対する安全性の確保を前提とした改修内容とする。

- 2 文化会館中ホールは存続とする。ただし、一部機能は廃止する。

また、用途変更、収益施設や他公共施設機能の導入などを検討し、スペースを有効活用する。

- 3 図書館は存続とする。ただし、規模（蔵書数・面積）は縮小し、社会変化に合わせた利用形態や他の公共施設の移転など、新たな機能を導入する。

- 4 郷土資料館は存続とする。ただし、展示室の規模は縮小し、余剰面積を収蔵スペースへ転用、さらなる収蔵場所の確保は文化センターの内外への収蔵機能を移設させることとし、デジタルアーカイブ化、近隣自治体との広域連携等の方策を検討する。

- 5 プラネタリウム館は存続とする。ただし、一部機能の縮小や廃止を検討する。

- 6 共用部分は、エントランスホールはミニコンサートやワークショップなどのイベント会場としての活用、現在空きスペースとなっている喫茶スペースをコワーキングスペースや飲食スペース等への活用、外部空間（前庭・中庭）との一体的な利用を検討する。

また、検討にあたっては、外部からも利用方法について意見を求め、その際は安全性に配慮したものとする。